

別紙 1

各大学のピアカウンセリング講座の特色について

※なお、ターゲットエイジについてはあくまで参考であり、対象年齢層に合致していなくても、希望する大学のピアカウンセリングの申込は可能です。

(1) 宮崎大学 (実施者：宮崎大学医学部看護学科の1～4年生)

講座名	未来の自分をデザインする“生き方”のワーク
特色	私たちは、「性＝生」という視点を大切にし、自分を大切にすることや、他者との関わり方を見つめ直すことが、性の課題に向き合う土台になると考えています。このプログラムでは、思春期に感じやすい、こころやからだの不安や疑問にも触れながら、未来の自分を守るために必要な知識とスキルを学んでいきます。
学習内容	<p>① 自分を知る 自分のこころや感じ方、考え方を知り、自分の価値観を理解することが性の学びの出発点であることに気づく。</p> <p>② 相手を知る 相手にも自分とは異なる背景や価値観があることを理解し、性に関する悩みの多くが“相手との関わり方”と深く結びついていることを学ぶ。</p> <p>③ 関係をつくる お互いを尊重し、対等で安心できる関係を築くことが、性にまつわるトラブルや不安を防ぐ大切な土台になることを理解する。</p> <p>④ 生きることを考える 人との出会いやつながり、存在そのものの尊さに気づき、“性＝生”として、自分と相手を大切にすることの生き方を考える。</p> <p>★参考：ターゲットエイジ ・中学校前半期</p>
プログラムの内容	<p>① 流されて青島 遭難した5人の物語を題材に、登場人物への感じ方を話し合いながら、自分と他者の価値観の違いを理解し、意見交換を通してよりよい答えを一緒に探す力を育てる。</p> <p>② アンドロギュノス 神話を題材に、思春期の“人を好きになる気持ち”や接近・接触欲求を理解し、恋愛感情が自然な発達の一部であること、そして多様な性のあり方を学ぶ。</p> <p>③ 愛の12段階 デズモンド・モリスの「親密さの12段階」を手がかりに恋愛の進め方を考えながら、互いの価値観を尊重する姿勢や、感情だけに頼らず自分の人生やキャリアを見据えて人と向き合うことの大切さを学ぶ。</p> <p>④ 3億の1 3億分の1で生まれた命と人との出会いの特別さに目を向けながら、生命のつながりや自分と周囲の存在の尊さを学ぶ。</p>
対応可能な内容、時期(学年)、人数等	原則2クラスまでとするが、状況に応じて実施方法の検討は可能。
受講をご検討いただく際のお願い	特記事項なし

(2) 県立看護大学 (別科助産専攻)

講座名	助産師学生によるピアカウンセリング
特色	思春期のこころと身体の発達の特徴、10代の妊娠、月経前・月経中のセルフケア、性感染症に関する知識を伝え、主体的な行動変容を促すためのプログラム。
学習目標	<ol style="list-style-type: none">1. 性に関して、正しい情報を選択でき日常生活で活用できる。2. 月経の仕組みや症状、その対応について理解することができる。3. 恋愛において、自分と他者を大切にしたい関係づくりについて理解できる。4. 性感染症の感染経路や症状、他者への影響について理解できる。5. 妊婦体験などにより親に感謝し大切にしたい気持ちがより強くなる。6. 自分がうまれてきた確率を知り、自分の命の大切さに気付くことができる。7. 人生設計ができる。 <p>★参考：ターゲットエイジ ・中学校後半期～高等学校</p>
プログラムの内容	<p>【1限目：講座形式】</p> <ol style="list-style-type: none">1. 思春期の身体の変化2. 月経について（月経前の症状と対処方法、月経中の症状と対処方法、ツボ押しの体験）3. 思春期のこころの変化4. LGBTQ について5. デートDV について6. 生命の誕生（動画視聴）7. 妊娠について8. 性感染症について（梅毒、クラミジア、子宮頸がん、水回し実験）9. 性情報・SNS について <p>【2限目：体験】</p> <p>下記の3グループに分かれて体験を行う。</p> <ol style="list-style-type: none">1. 妊婦体験（妊婦ジャケットの装着）2. 赤ちゃん抱っこ・妊婦の腹部触診3. 人生設計
対応可能な内容、時期、人数など	<ul style="list-style-type: none">・助産師学生による講座・2月中旬から3月中旬・4クラスまでとするが、5クラス以上も状況に応じて実施は可能。・1限目：講義形式、2限目：妊婦体験、赤ちゃん抱っこ・妊婦の腹部触診、人生設計
受講を希望する学校に留意してほしいこと	2限の講座になっています。